

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2021年6月20日

宮崎県知事

殿



## 提出者

住 所 青森県上北郡横浜町字林尻102-100

氏 名 日本ホリゾーム株式会社  
代表取締役 井門 豊武

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0175-78-3934

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、  
2020年度の産業廃棄物  
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日本ホリゾーム株式会社 宮崎食品工場
事業場の所在地	宮崎県日向市美々津町2277番地
事業の種類	食料品製造業 (09)
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2020年4月1日～2021年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	31,347 t	全処理委託量	5,151 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	5,151 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	26,100 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

別紙様式を使用してください。

計画の実施状況

(種類) 脱水汚泥)

有 備 物 量
不要物 等発生量

不要物 等発生量
----------

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら直接理立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理により減 量	自ら中間処理により減 量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
①排出量	32.220	④ 32.220	⑥ 3.222	⑨ 0	④のうち燃回収 を行った量	⑦ 28.998	⑩ 3.222	⑪ 0	⑫ 3.222	⑬ 0	⑭ 0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	⑤ 0	⑥ 3.222	⑨ 0	⑤のうち燃回収 を行った量	⑦ 0	⑩ 0	⑪ 0	⑫ 0	⑬ 0	⑭ 0
⑤自ら燃回収を行った量	0	⑥ 0	⑦ 0	⑧ 0	⑥のうち燃回収 を行った量	⑧ 0	⑨ 0	⑩ 0	⑪ 0	⑫ 0	⑬ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	28.998	⑧ 28.998	⑨ 0	⑩ 0	⑦のうち燃回収 を行った量	⑧ 0	⑨ 0	⑩ 0	⑪ 0	⑫ 0	⑬ 0
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	⑩ 0	⑪ 0	⑫ 0	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑪ 0	⑫ 0	⑬ 0	⑭ 0	⑮ 0	⑯ 0
⑪全処理委託量	3.222	⑪ 3.222	⑫ 0	⑬ 0	⑫のうち優良認定 業者への処理委託量	⑬ 0	⑭ 0	⑮ 0	⑯ 0	⑰ 0	⑱ 0
⑫再生利用業者への処理 委託量	0	⑫ 0	⑬ 0	⑭ 0	⑬のうち優良認定 業者への処理委託量	⑭ 0	⑮ 0	⑯ 0	⑰ 0	⑱ 0	⑲ 0
⑬燃回収認定業者への処 理委託量	0	⑬ 0	⑭ 0	⑮ 0	⑮のうち優良認定 業者への処理委託量	⑮ 0	⑯ 0	⑰ 0	⑱ 0	⑲ 0	⑳ 0
⑭燃回収を行う業者への処 理委託量	0	⑭ 0	⑮ 0	⑯ 0	⑯のうち優良認定 業者への処理委託量	⑯ 0	⑰ 0	⑱ 0	⑲ 0	⑳ 0	㉑ 0

(第2面)

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら直接理立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	⑦ 28.998	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	⑨ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	⑪ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	⑬ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	⑭ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	⑮ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	⑯ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	⑰ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0
自ら中間処理により減 量	㉑ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 0

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 腐ラブ)

有 備 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理に上 り減量した量	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
①排出量	152.9											
②+③自ら再生利用を行った量	0	④ 0	⑤ 0									
⑤自ら熱回収を行った量	0			⑥ 0								
⑦自ら中間処理により減量した量	0				⑦ 0							
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0					⑧ 0						
⑩全処理委託量	152.9						⑨ 152.9					
⑪優良認定業者への 処理委託量	0							⑩ 0				
⑫再生利用業者への処 理委託量	152.9								⑪ 0			
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0									⑫ 0		
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0										⑬ 0	

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0

⑯のうち再生利用 業者への処理委託量
⑯ 152.9

⑰のうち優良認定 業者への 処理委託量
⑰ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： その他) ガラス (水銀使用製品産業廃棄物)

有 資 物 量
不要物等発生量

不 要 物 等 発 生 量
0

排 出 量
① 0.04

項目	実績値
①排出量	0.04
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら燃回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	0.04
⑫優良認定処理業者への処理委託量	0
⑭再生利用業者への処理委託量	0.04
⑯燃回収認定業者への処理委託量	0
⑮熱回収認定業者以外の燃回収を行う業者への処理委託量	0

項目	実績値
④自ら中間処理した量	⑥ 0
⑧自ら中間処理により減量した量	⑩ 0.04
⑩自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0
⑪自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の残さ量	⑪ 0.04

項目	実績値
②再生利用した量	② 0
③海洋投入処分した量	③ 0

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 0.04
⑫のうち燃回収認定業者への処理委託量	⑬ 0
⑬のうち燃回収認定業者以外の燃回収を行う業者への処理委託量	⑭ 0
⑭のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑮ 0

(第2面)

## (第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃アルカリ) 血液

有償物量
------

不要物等発生量
---------

自ら直接再生利用した量
-------------

② 0

排出量
-----

① 2235.5

自ら中間処理した後再生利用した量
------------------

③ 0

項目	実績値
①排出量	2235.5
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら中間処理した量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2,235.5
⑪修良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2,235.5
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量
-------------

② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
---------------------

③ 0

自ら中間処理した後再生利用した量
------------------

④ 0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
----------------------------

⑤ 0

自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の残さ量
----------------------------

⑥ 0

自ら中間処理により減量した量
----------------

⑦ 0

自ら中間処理により減量した量
----------------

⑧ 0

自ら中間処理した後の残さ量
---------------

⑨ 0

直接受けた自ら中間処理した後の残さ量
--------------------

⑩ 0

直受けた自ら中間処理した後の残さ量
-------------------

⑪ 0

直受けた自ら中間処理した後の残さ量
-------------------

⑫ 0

直受けた自ら中間処理した後の残さ量
-------------------

⑬ 0

直受けた自ら中間処理した後の残さ量
-------------------

⑭ 0

直受けた自ら中間処理した後の残さ量
-------------------

⑮ 0

## (第2面)

## 計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 廃アルカリ) ブライン

有 資 物 量	
不要物等発生量	

排 出 量	2.2
自ら直接再生利用した量	② 0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0

項目	実績値
①排出量	2.2
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	2.2
⑫優良認定業者への処理委託量	0
⑭再生利用業者への処理委託量	2.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用率 業者への処理委託量 ⑫ 2.2
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0
自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0
自ら中間処理による減量	⑦ 0
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪ 2.2
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬ 0	
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑭ 0	
⑩のうち優良認定 業者への 処理委託量 ⑮ 0	

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油、洗浄剤)

有價物質量	
不要物等発生量	

排出量	実績値
①	0.2
②	0
③	0
④	0
⑤	0
⑥	0
⑦	0
⑧	0
⑨	0
⑩	0.2
⑪	0
⑫	0
⑬	0
⑭	0

①排出量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫
②+③自ら再生利用を行った量	②	③	④	⑤	⑬
⑤自ら熱回収を行った量	0	0	⑥	⑦	⑭
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	⑧	⑨	⑮
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	⑩	⑪	⑯
⑪全処理委託量	0.2	0.2	⑫	⑬	⑰
⑫処理認定業者への委託量	0	0	⑭	⑮	⑯
⑬再生利用業者への処理委託量	0.2	0.2	⑮	⑯	⑰
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0	0	⑯	⑰	⑱
⑮熱回収を行う業者以外の処理委託量	0	0	⑰	⑱	⑲

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥・砂利くず)

有 備 物 量
不要物等発生量

排 出 量	実績値
① 19.6	
自ら直接再生利用した量 ② 0	
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0	

項目	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後自ら理立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0	自ら中間処理した後自ら理立処分又は海洋投入処分した量 ⑫ 19.6
①排出量	19.6			
②+③自ら再生利用を行った量	0			
⑤自ら熱回収を行った量	0			
⑦自ら中間処理により減量した量	0			
⑨+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			
⑪全処理委託量	19.6			
⑫再生利用業者への処理委託量	0			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			

(第2面)

## (実施状況報告)

## 産業廃棄物発生量の目標

別添-1

	脱水汚泥(t)	(ガラス陶磁器 くず・木くず・金 属くず)(t)	廃プラ(t)	廃アルカリ(t) (血液)	その他(t)
① 産業廃棄物発生量	29,000	1.0	145.0	2,200	1.2
② 自己直接再生利用量	0	0	0	0	0
③ 自己直接埋立処分 又は海洋投入量	0	0	0	0	0
④ 自己中間処理量	2,900	0	0	0	0
⑤ 自己中間処理残さ量	2,900	0	0	0	0
⑥ 自己中間処理後再 生利用量	0	0	0	0	0
⑦ 自己中間処理後自 己埋立処分又は海 洋投入量	0	0	0	0	0
⑧ 直接委託及び自己 処理後委託処分量	2,900	1.0	145.0	2,200	1.2

## (実施状況報告)

## 産業廃棄物発生量

別添一2

	脱水汚泥(t) (ガラス陶磁器 くず・木くず・金 属くず)(t)	廃油(t)	廃プラ(t)	廃アルカリ(t) 血液	その他(t) 汚泥・砂利
① 産業廃棄物発生量	32,220	0.04	2.2	152.9	2,235.5 19.60
② 自己直接再生利用量	0	0	0	0	0
③ 自己直接埋立処分 又は海洋投入量	0	0	0	0	0
④ 自己中間処理量	28,998	0	0	0	0
⑤ 自己中間処理残さ量	3,222	0	0	0	0
⑥ 自己中間処理後再 生利用量	0	0	0	0	0
⑦ 自己中間処理後自 己埋立処分又は海 洋投入量	0	0	0	0	0
⑧ 直接委託及び自己 処理後委託処分量	3,222	0.0	2.2	152.9	2235.5 19.6

(第3面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑪の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。